

令和7年度鹿児島県「小さな親切」作文募集要項

1 ねらい

児童が素直に親切体験などを書くことによって、親切な心を育み、豊かな心情を深めることを主なねらいとします。

県内の審査で選定した特選の作品を公益社団法人「小さな親切」運動本部（以下「中央本部」という。）主催の「小さな親切」作文全国コンクールに応募します。

2 テーマ

- (1) 私や、私たちがした親切
- (2) 私や、私たちがしてもらった親切
- (3) 親切にしてあげられなくて残念だったこと
- (4) 人が親切にしたのを見たり、聞いたり、読んだりして感心したこと
- (5) あいさつ運動に関すること
- (6) その他思いやりや感謝の心を表す内容

※ 題名は、テーマにそって自由につけてください。

3 応募資格（各学校で各学年3人以内を選定して応募してください。）

小学生

4 応募字数

小学生 1,200字（400字詰め原稿用紙3枚）以内。ただし、小学低学年については、ます目の大きな原稿用紙でも構いません。

5 応募様式・方法

- (1) 作品は、令和7年度中に書かれたもので、未発表のものに限ります。
- (2) 作文には、題名、学校名、学年及び氏名を明記してください。
- (3) 作文は、右肩とじて、紙縫又はホッチキスで留めてください。
- (4) 別記の「作品出品票」を作成し、最後のページの左隅下部に貼付（一部糊づけ）してください。
- (5) 原則として、学校でまとめて応募してください。
- (6) 原稿用紙は、見開き（折り込まない。）とし、ホッチキスで留めて学年順に並べてください。

6 締め切り

令和7年7月9日（水）必着

7 審査

県本部で若干名の審査員による審査を行い、特選の作品を決定します。その後、特選の作品を、中央本部が行う「小さな親切」作文全国コンクールに県本部から応募させていただきます。

8 入賞

県本部審査 特選 36名程度（各学年6名程度）

(参考) 中央本部審査	大臣賞2名、運動本部賞2名、特別優秀賞6名、 優秀賞20名、入選100名
-------------	---

9 入賞発表

- (1) 県本部審査の結果は、令和7年9月中に各学校へお知らせし、県社会福祉協議会のホームページに掲載します。

(2)「小さな親切」作文全国コンクールの審査結果は、令和7年10月中旬に県本部に通知されるので、各学校に結果をお知らせします。また、中央本部の審査結果はホームページでも公表され、県社会福祉協議会の広報紙「ふくしのひろば」(令和8年1月号)及び「小さな親切」運動鹿児島県だより(令和8年2月)にも掲載します。

10 作文発表

中央本部での優秀賞以上の入賞児童の作品は、令和7年12月初旬開催予定の「小さな親切」運動鹿児島県大会において作文の朗読発表を行います。

11 送り先

〒890-8517

鹿児島市鴨池新町1番7号 県社会福祉センター3F

「小さな親切」運動鹿児島県本部

TEL 099-257-3848

FAX 099-251-6779

12 その他 応募作品は、返却いたしません。

13 主催・後援

主 催 「小さな親切」運動鹿児島県本部

後 援

鹿児島県

鹿児島市教育委員会

鹿児島県連合校長協会

南日本新聞社

鹿児島県教育委員会

鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会

鹿児島県私立中学高等学校協会

【別記】

のりしろ	
作品出品票	
学校名	
学 年	
ふりがな 氏 名	
指 導 教 諭 名	
学校住所	
学校長名	